

# 令和2年事故の型・起因物別死傷者数

[ 全 産 業 ]

上段の ( ) は死亡者数で内数

事故の型	動力機械							物上げ装置、 運搬機械		装置等							仮設物・ 建築物・ 構築物	物質、 材料		環 境 等	その他			総計	
	原 動 機	動 力 伝 達 機 構	木 材 加 工 機 械	建 設 機 械	金 属 加 工 機 械	一 般 動 力 機 械	車 両 系 木 材 伐 出 機 械 等	動 力 ク レ ー ン 機 等	乗 物	圧 力 容 器	化 学 設 備	溶 接 装 置	炉 窯 等	電 気 設 備	人 力 機 械 工 具 等	用 具		そ の 他 の 装 置 、 設 備	危 険 物 、 有 害 物 等		材 料	そ の 他 の 起 因 物	起 因 物 な し		分 類 不 能
墜落、転落			1	1			2	43	2						71	1	(2) 70			2	2			(2) 195 (16.4%)	
転倒				1			(1) 12	12					1	8	28	4	215	6	8	5	8	12		(1) 320 (26.9%)	
激突				1	1	2		8	1	1				5	7	1	21	2	2			2		54 (4.5%)	
飛来、落下				3		4	1	5						4	13	2	6	15	3	3				59 (5.0%)	
崩壊、倒壊				1										1			1	6	2					11 (0.9%)	
激突され			2	3		2	3	7	3					9			1	4	1	10	5	1		51 (4.3%)	
はさまれ、巻き込まれ	3	5	3	9	28		5	(1) 26	3		1	1	1	11	6	5	6	7	4	2				(1) 126 (10.6%)	
切れ、こすれ			16	1	5	18	1	1						18			1	7	3					71 (6.0%)	
踏み抜き																	1							1 (0.1%)	
おぼれ																	(1) 1			(1) 1				(2) 2 (0.2%)	
高温・低温の物との接触					1							1		2	1		2	5		14				26 (2.2%)	
有害物等との接触					1												7			2				10 (0.8%)	
感電													1	1										2 (0.2%)	
爆発																	1		1					2 (0.2%)	
破裂																									
火災																		1						1 (0.1%)	
交通事故(道路)								(1) 8	30								2			1				(1) 41 (3.4%)	
交通事故(その他)																									
動作の反動、無理な動作						1	1	2					1	6	12	1	25	6	19	5	36	39		154 (12.9%)	
その他																				3	60	1		64 (5.4%)	
分類不能																									
総計	3	24	14	15	57	1	17	(2) 107	(1) 51	1	1	2	4	63	139	15	(3) 350	11	58	45	(1) 48	109	55	(7) 1,190 (100%)	
(起因物大分類の計)	114 (9.6%)						175 (14.7%)			225 (18.9%)							350 ↓ (5.8%)		45 ↓ (3.8%)		48 ↓ (4.0%)			164 (13.8%)	

・事故の型別では、①「転倒」、②「墜落、転落」、③「動作の反動、無理な動作(主として腰痛症)」、④「はさまれ、巻き込まれ」、⑤「切れ、こすれ」の順が多い。  
 ・起因物別では、大分類で、①「仮設物・建築物等」、②「装置等」、③「物上げ装置、運搬機械」、④「その他」の順が多い。  
 ・事故の型と起因物の組み合わせでは、①「仮設物・建築物等」での「転倒」、②「仮設物・建築物等」及び「装置等」「物上げ装置、運搬機械」からの「墜落、転落」、③「動力機械」による「はさまれ、巻き込まれ」及び「切れ、こすれ」、④「物上げ装置、運搬機械」による「交通事故(道路)」等が多い。(表中の網掛け太字部参照)

(注) 起因物の「その他」とは、主に人(患者、利用者、同僚等)である。